学校番号	１０３

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新編現代の国語」　（東京書籍）						
副教材等	「新版　意味から学ぶ頻出漢字３０００」（第一学習社）・「新訂版　最新国語便覧」（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
〇様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
〇家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記入していきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
学校生活や社会生活において様々な関りを含みながらも社会人として活躍していく高校生が、必要な国語の知能や技能について理解し、それを適切に使うことができるようになる。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり、豊に想像したりする力について他者との関わりの中で発展させていく。生徒が状況や場面に応じ、言語を通じて円滑に相互伝達、相互理解を進めていくことで、自分の思いや考えを広げたり深めたりできるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉が持つ価値への認識を深め、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」,「読むこと」の各領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	・筆者独自の考え方を読み取り，人それぞれが持つ意識の世界に思いをはせる。 ・体験について書かれた文章を読み，自分に当てはめて考える。 ［教材］ 「こそそめスープ」（村田紗耶香） 「ルリボシカミキリの青」（福岡伸一）	a:・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・例示などの修辞を理解する。 b[読]:内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 c:・文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している	指名音読 ワークシート 小テスト 定期考査	発表・報告 ワークシート ノート 定期考査	発問評価 ワークシート 振り返りシート
	・情報と想像力の関係を論じた文章を読み，意見の根拠を的確に理解して筆者の主張をつかむ。 ・「水」を巡る日本と西洋の文化の比較を通じて，日本文化の特質について理解を深める。 ［教材］ 「未来をつくる想像力」（石田英敬） 「水の東西」（山崎正和）	a:・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 b[書]:・「書くこと」において，目的や意図に応じて，実社会の中から適切な題材を決め，集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して，伝えたいことを明確にしている。 ・「書くこと」において，読み手の理解が得られるよう，論理の展開，情報の分量や重要度などを考えて，文章の構成や展開を工夫している。 c:粘り強く筆者の考えを理解し，学習課題に沿って実際の生活を見直し，自己の在り方について考えを深め，話し合おうとしている。	指名音読 ワークシート 小テスト 定期考査	発表・報告 ワークシート ノート 定期考査	発問評価 ワークシート 振り返りシート

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)

二学期	・身近な植物を観察してきた成果を述べる文章を読み，提示された新しい視点について理解する。 ・文章を，具体例の役割を押さえながら読み，筆者の価値観と主張をつかむ。 ・あることがきっかけで、それまで当然だと思い込んでいた考えが変わった経験について考える。 ［教材］ 「スキマが育む都市と緑と生命のつながり」(塚谷裕一) 「無彩の色」(港千尋) 「ハサミー左利きだからこそ見えた世間」(澤田瞳子)	a:・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・例示などの修辞を理解する。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]: 論点を共有し，考えを広げたり深めたりしながら、自分の意見や考えを論述する。 c:・文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している	指名音読 ワークシート 小テスト 定期考査	発表・報告 ワークシート ノート 定期考査	発問評価 ワークシート 振り返りシート
	・自分の道を切り開いた筆者の体験談から，仕事に対する思いを読み取る。 ・自然や社会の中で生きる意味を考えながら働く筆者の思いに触れ，働くということについて考える。 ・実社会において、どのような場面で言葉が用いられているか、仕事と言葉の関係性から思考する。 ［教材］ 「鍋洗いの日々」(村上信夫) 「森で染める人」(鈴木菜々子) 「動きを引き出す言葉の力」(為末大)	a:・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b[読]:・目的に応じて，文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら，内容や書き手の意図を解釈したり，文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに，自分の考えを深めている。 c:進んで筆者の思いを理解し，今までの学習を生かして職業について見聞きしたことを発表しようとしている。	指名音読 ワークシート 小テスト 定期考査	発表・報告 ワークシート ノート 定期考査	発問評価 ワークシート 振り返りシート

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
三学期	・「美」という抽象的な題材について論じた文章を読み，その展開を論理的に捉え，筆者の価値観を理解する。 ・出来事の順序に着目しながら，戦時下の人々の状況と，作品に一貫する筆者の思いを読み取る。 ・普段の生活で、自身がどのような準備や下調べをしているか振り返る。 ［教材］ 「美しさの発見」(高階秀爾) 「りんごのほっぺ」(渡辺美佐子)	a:・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b[話]:相手・目的・場面に応じた言葉遣いを理解する。。	指名音読 ワークシート 小テスト 定期考査	発表・報告 ワークシート ノート 定期考査	発問評価 ワークシート 振り返りシート

	「人生という旅の豊かな人間関係」(小山さやか)	c:・粘り強く取り上げられた具体例の展開に注目しながら，筆者の価値観や主張を理解し，今までの学習を生かして自分の考えを深め，話し合おうとしている。			
	・科学についての筆者の考えを読み取る。 ・「自立」の在り方について考察する文章を読み，自分の考えを持ち，視野を広げる。 ［教材］ 「天動説はなぜ「正しかった」か？」(多田将) 「真の自立とは」(鷲田清一)	a:・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b[読]:・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している c: 積極的に現代の状況に関心を持ち，筆者が述べる内容を理解し，自分の考えを深め，今までの学習を生かして他者と話し合いをしたうえで，自分の考えをまとめようとしている。	指名音読 ワークシート 小テスト 定期考査	発表・報告 ワークシート ノート 定期考査	発問評価 ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（２３）時間

・書くこと　…　（３１）時間

・読むこと　…　（１０）時間